

それでは、最初のお話を始めます。

今、検定を受けている方のほとんどがシャープペンシルを手に使っていることだろうと思います。いつも同じものを使っているという方もいれば、今回は新しいものにしてみたという方もいるかと思えます。今日は、そんなシャープペンシルについてのお話をしてみたいと思います。文房具の売場に行きますと、たくさんペンが並んでいます。形や色もいろいろありますし、中には試し書きのできるものもあります。値段を見てみますと、手頃な価格がついているものが多い中で、五千円を超えるようなものを目にする**こともありません**。

高額なものには、これはすばらしいと感心するような機能を見いだすことも少なくありません。最近では、芯が折れにくいことをアピールしているものをよく見かけます。さらには、操作を特になくても芯が自動で出てくるというものもあります。

昔は芯が折れるのは当たり前でありましたから、いかに折れないように書くかということにみんな苦労していました。また、芯をちよんごいい長さに保つためにはそれなりのテクニク

が必要でもありません。

そんな昔に比べますと、最近の製品の持っている高度な機能には驚くしかありません。

しかし、そういう高い機能を持つペンのどれもが本当に使いやすいかというと、必ずしもそういうわけでもないように思います。ペンの持ちやすさでありますとか、長い時間使っても疲れないかなど、検討してみるべき要素はたくさんあります。

さて、あなたのお気に入りほどのようなペンですか。

次にお話しするのは、マンションに関することとあります。

ある地方のマンションが今にも崩れ落ちそうな状態になり、地元の自治体によって解体されました。マンションは、きちんと手入れをしていけば、百年以上住み続けることも可能だと言われています。しかし、このマンションは、建てられてから五十年もたたないうちにぼろぼろの状態になってしまいました。

建った当初は近所で評判になるほどきれいな建物だったそうですが、何でこんなことになってしまったのでありましようか。

調べてみますと、マンションを維持したり管理したりするための体制がほとんど取られていなかったということが明らかになりました。幾ら最初はきれいなマンションでありましても、適切な管理が行われなければ、どんどん劣化していつてしまいます。そして、もはや取り壊すしかないような状態へと進んでいつてしまうのであります。

実は、このようなマンションの予備軍とも言えるマンションが全国各地に相当数あるということが分かってきました。

管理に問題を抱えているこのようなマンションを減らしていくために、今、様々な取組が行われています。自治体を中心になって対策を進めているところもあれば、住んでいる人たちがみんなで力を合わせて、少しでも長く住み続けられるように努力しているところもあります。

マンションの維持や管理は所有者の責任でもあります。皆さんがもしマンションにお住まいならば、この機会に管理の体制などを再点検してみてはいかがでしようか。(丁)